

令和2年8月12日

全国大学音楽教育学会関西地区学会  
会員の皆様へ

全国大学音楽教育学会関西地区学会  
会 長 山 岸 徹  
事務局長 永 井 正 幸

## 全国大学音楽教育学会 関西地区学会

### 令和2年度 総会のご報告

全国大学音楽教育学会関西地区学会 令和2年度総会を本年7月26日（日）14:00～15:00 大阪市立総合生涯学習センター（梅田）にて開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大が続く中、当日の出席者は14名でしたが事前に多数の委任状をいただいていたので総会は成立となりました。当日は、出席者の皆様の貴重なご意見を交換できる場となりました。総会の内容につきまして、次の通りご報告いたします。

#### （1）全国大会についての報告（山岸）

本年8月に予定していた関西地区学会主管の奈良全国大会を新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来年の同時期に延期することとなった。関西地区学会役員会より全国理事会に延期を提案し、全国理事会での審議の結果、延期が決定された。

#### （2）全国理事会の改選と新役員についての報告（桐山）

全国理事会は、理事長、副理事長及び全国7地区の会長・副会長で構成され、年2回、開催されている。本年2月29日（土）に開催予定であった理事会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響によりメール方式で開催された。今回の最も大きな議題は、全国理事会の改選方法についてであったが議論の結果、郵送投票を行うこととなった。投票の結果、理事長に木許隆先生（中部地区）、副理事長に小池美知子先生（中・四国地区）、同じく櫻井琴音先生（九州地区）が選出された。全国事務局長は、杉山祐子先生（中部地区）が担当することとなった。また、顧問については、昨年度までの5名に、前理事長の高橋一行先生（関東地区）が新たに加わった。

#### （3）当学会（全国）のホームページについての報告（山岸）

本年4月より当学会（全国）のホームページを関西地区学会の山岸会長が管理している。今後は、各地区学会でホームページを開設し、リンクする。関西地区学会のホームページも本年度より開設している。

#### （4）令和元年度活動報告（山岸）

- ・関西地区学会誌を創刊した。（令和元年5月12日発行）
- ・令和元年度総会及び前期研究会を令和元年8月4日、三木楽器開成館にて開催した。
- ・令和元年度後期研究会及び臨時総会を令和2年1月12日、三木楽器開成館にて開催した。
- ・役員会を8回にわたり開催した。

#### （5）令和元年度決算報告（金井）

- ・配布された令和元年度決算報告書をもとに会計担当（金井役員）より説明された。全国大会への準備金として25万円を関西地区学会から補填した。
- ・本年7月18日に行われた会計監査において、決算報告書の内容に相違ないことが確認された。（会計監査より報告）

- ・全国大会会計担当（岡田役員）より配布された予算執行状況報告をもとに説明された。本年度全国大会が延期となったため、中間報告となる。そのため、収入・支出については空欄となっている項目もある。以上、金井役員・岡田役員・下清水会計監査より報告、承認された。

#### (6) 令和2年度活動計画（案）（山岸）

- ・令和3年1月10日（日）、三木楽器開成館において令和2年度後期研究（口頭発表・演奏発表）を開催する予定である。
- ・関西地区学会誌第2号の発行に向けて準備する。以上、山岸会長より提案、承認された。

#### (7) 令和2年度予算（案）（金井）

- ・配布された令和2年度予算案をもとに、会計担当より説明がなされた。
- ・全国大会会計については、決算報告において報告、承認済み。以上、金井役員より報告、承認された。

#### (8) 関西地区学会役員の任期と改選について（山岸）

- ・本年1月の令和元年度後期研究会と共に開催された臨時総会において、本年夏の全国大会終了時までを役員の任期とすることが再確認された。しかし、全国大会が延期となったため、役員の任期をもう1年延長することが、本日の総会において提案され、了承された。

《この件の補足》平成30年度の総会において、次期役員の任期について、第36回全国大会（関西地区担当）終了までとすることが承認されていきました。もちろん当時は、全国大会が1年延期されることはまったく想定されていませんでしたので、この件について今年度総会に向けた事前の役員会で慎重に検討を重ねてまいりました。その結果、全国大会の準備の途上で役員を交代することのマイナス面や、出席者が少ない今年度総会（出席者の過半数が現役員である）で選挙をすることの意味などを考慮し、上記のような提案をさせていただくこととなりました。

#### (9) 第36回全国大会《奈良大会》実行委員について（山岸）

- ・本日までご出席の会員の皆様に、実行委員の協力をお願いしたいと考えている。また、本日の出席者以外の会員にも今後さらに声をかけていく予定としている。以上、山岸会長より提案、承認された。

#### (10) 関西地区学会の研究会（遠隔方式）について（山岸）

本年度は、総会は開催したものの、新型コロナウイルス感染拡大の影響により前期研究会は中止せざるを得ない状況となった。それに代わる機会として、遠隔方式によって会員が意見交換できる場を設けることが提案され、承認された。

\* \* \* \* \*

#### 役員のご紹介：

会長（第36回全国大会実行委員長兼務）：山岸 徹（大阪キリスト教短期大学）、副会長：桐山由香（和歌山信愛大学）、丸井理恵（常磐会学園大学）、書記（事務局長、第36回全国大会事務局長兼務）：永井正幸（大阪青山大学）、会計：金井秋彦（大阪信愛学院短期大学）、第36回全国大会会計：岡田知也（香川大学）、常任委員：生地加代（武庫川女子大学）、奥田昌代（大阪信愛学院短期大学）、衣川久美子（幼保連携型認定こども園 夢）、中尾かつ江（大阪青山大学）、山本敬子（佛教大学）  
監査：下清水広（奈良保育学院）、南夏世（神戸海星女子学院大学）